

医科歯科連携における 歯科衛生士の役割

講師 大西 淑美 先生

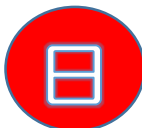
大阪国際がんセンター
歯科衛生士

2人に1人が、がんになる時代と言われていますが、5年生存率は65.8%と向上し、多くのがん患者が治療や療養を継続しながら、日々の生活を送っています。

歯科衛生士は、患者の療養の場に合わせて、医科歯科を問わず多職種と連携し、がん患者の口腔機能管理を主軸とした生活を支援しています。このセミナーを通して、皆さまと一緒にがん診療医科歯科連携における歯科衛生士の役割について考えたいと思います。

日時

2019年 4月21日



13:30~16:40

アクセス地図

会場

ウェルおおさか 5階大会議室
大阪市西成区出城2丁目5-20



定員

140名 (定員になり次第締め切り)

受講料

大阪府歯科衛生士会会員 1,500円 他府県歯科衛生士会会員 3,000円
会員外 5,000円 日衛学生会員 500円 学生会員外 1,500円

日衛 生涯研修・認定更新研修 単位申請中 b 周術期の口腔機能管理 VIII A 医科歯科連携の概要と連携の流れ1単位
VIII B 連携歯科医院で行う口腔機能管理の実際 1単位 VIII C 病院内の歯科で行う口腔機能管理の実際1単位

申し込み方法

2019年4月1日(月)~4月18日(木) 定員になり次第締め切り

大阪府歯科衛生士会HP

●大阪府歯科衛生士会ホームページ「研修会」フォームにてお申し込みください。

●FAXの場合

①研修会名②開催日③名前④会員番号⑤連絡先(携帯電話番号とFAX番号)
を明記の上、会事務所までFAXしてください。(FAX 06-4302-4767)

※研修会当日は受付にて申し込み控えを印刷した物または携帯電話画面を提示ください。

